

東北地方太平洋沖地震によるご被災者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

## ■ JCV支援者様の会 in 福岡 を開催しました

2010年12月4日(土)の午後、「僕のルール」のパイオニアである福岡ソフトバンクホークス和田毅投手の本拠地、福岡 Yahoo! JAPAN ドームにおいて、毎月募金支援者の皆さまを中心に交流会を行いました。JCVからは最近の活動報告、支援者の皆さまのサポート体制についてお話しし、この会にさきがけて九州・山口地区で募集したミニ・エッセイ「私のひとこと」を作者ご本人が発表。また、和田投手から「僕のルール」に対する熱い想いのビデオメッセージ披露がありました。支援者様同士、またスタッフとも会話がはずむ中で、子どもワクチン支援に対するそれぞれの「想い」を伺いました。「こんな会をやって欲しかったです!」というお声もあって、この会をきっかけに、皆さまのご支援を無駄にしないよう活動に邁進しなければという決意を新たにしました。



JCV支援に対するそれぞれの「想い」を語り合う支援者様



## JCV支援先国の最新情報

### ■ バヌアツ共和国

昨年12月、総員9名で視察を行いました。支援地区の村や診療所の様子、そして予防接種の現場の様子を視察するため、レバ島の医療施設、エファテ島の保健センター、首都ポートビラにある中央ワクチン保管庫などを訪問しました。首都から離れた島の村でも、医療施設を守る人々の真剣な取り組み、そして、あたたかく素朴な対応に接し、ワクチンが確実に届いていることを確認できました。



バヌアツの子どもたち

### ■ タジキスタン共和国

旧ソ連の共和国の一つ、タジキスタンでは、2002年にポリオ根絶宣言後、昨年4月に13年ぶりに発症が確認され蔓延。死者27人を出しました。緊急対応策として、0歳から15歳の子どもを対象に6回にわたるNID(全国一斉予防接種キャンペーン)で、延べ約980万人へのワクチン接種が実施されました。これに必要な資金の援助が世界中に要請され、JCVも6月に急遽15万ドル分のワクチンを贈りました。



ワクチン接種を受けるタジキスタンの乳児

## ご協力紹介

### エコねっと未来あおもり

まずはできることから!

エコねっと未来あおもりでは「できることからはじめませんか、一緒に活動しましょう」を合言葉に、捨てられたペットボトルキャップを集め、リサイクル業者へ売却し、その収益をJCVに寄付する活動を続けています。日本テレビ「24時間テレビ」(2010年8月29日放送)で紹介され、「番組を長年作ってきたが、こんなに反響があったのは初めてかも」と番組制作者から感想を頂く程でした。



青森市長に保育園児の作った回収ボックスを寄贈

### 株式会社メディカルー光

継続ご支援、そしてボランティア

三重県津市を本拠とするメディカルー光は、全国に調剤薬局のチェーン74店舗を展開する企業。毎年5月に、広く医療界や医療に尽くしている団体を選び寄付しています。2009年に続き、2010年もJCVが選ばれ、ご寄付をお預かりしました。また薬局全店舗にJCVの募金箱を設置。2009年、2010年名古屋で開催された「愛フェス」にも地元ボランティアとして参加して下さいました。



ワクチン大使の竹下景子さんに南野社長から寄付贈呈

### 有田動物病院

A vaccine supports vaccines

福岡県糸島市の有田動物病院では、犬や猫の混合ワクチン接種の診療費から混合ワクチン1本につき、ポリオワクチン5人分相当額をJCVに寄付するルールを継続しています。院長とスタッフの思いやり、かわいいペットを愛しお飼い主の気持ち、ワクチン接種を受け元気に成長するペットたち、そして途上国でワクチン支援を待つ子どもたちが、ひとつにつながる素敵なご協力です。

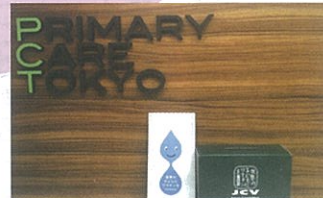


ペットを診察中の有田先生

### プライマリーケア東京クリニック

募金箱の設置

東京都世田谷区にあるプライマリーケア東京クリニックは、開業以来、国産および輸入ワクチンの接種に積極的に取り組んできました。そして、クリニックの受付にはJCVの募金箱とパンフレットを設置して、途上国の子どもたちへワクチン支援をおこなっているJCVの活動を応援しています。いつの日か、ポリオがこの世界から根絶されるよう願いを込めて。



クリニックに設置された募金箱